

# 飯塚市議会議員 うえの伸五の市政報告

## 「ゴーゴー・しんご」 全力投球

### 第八球！



皆さま、こんにちは「うえの伸五」です。

三月議会では昨年に引き続き、「党派・同志会」より、代表質問をさせていただきます。本会議や委員会等での質疑内容や、明らかになった点などを、抜粋してご紹介いたします。

#### \*財政と行財政改革についての質疑においては、

現在の飯塚市の財政は、合併後の緩和措置として「約二十億円」増額された交付金を受け取っておりますが、二十一年度の予算編成では「約十九億円」の基金を取崩しています。

つまり、増額交付分を除けば、飯塚市の単年度予算は「三十九億円」不足している現状です。

この交付増額分は、七年後から五年間で減額され、十二年後には「増額分・0円」となりますので、

「単年度黒字化」を達成するためには、十二年後の平成三十三年度までに、少なくとも「年間二十九億円」の調整が必要です。

このように、今後、歳入減となることが明らかなか、行政内部の支出削減や、市民への負担増にも限界がありますので、この多大な不足分を補うため、様々な財政運営施策を考えていかなければならない。等との答弁がありました。

#### \*各種の補助金、助成金に関しましては、

地域や市民の皆さまに、直接影響する、補助金や助成金については、一律にカットするのではなく、「全ての項目」について、「一から見直し」する審議会の新設が提案されました。

**\* 指定管理者制度への取組みについては、**

昨年 の 要望 通り、 次 の 3 点 が 実 現 さ れ ま し た。

- ・ 指定 管 理 者 の 選 定 委 員 数 を 倍 増 し 十 名 体 制 へ。
  - ・ 選 定 会 議 の 公 開 に つ い て も マ ニ ュ ア ル 化。
  - ・ 指 定 管 理 者 の 外 部 評 価 機 関 に つ い て は、
- 代 表 質 問 で 再 度 要 望 の 後、 委 員 会 に て 設 置 が 決 定 さ れ ま し た。

指 定 管 理 者 の 導 入 は、 今 後 も 広 が る 計 画 で す の で、 適 正 な 制 度 の 確 立 へ 向 け て、 更 な る 努 力 を 続 け て い た だ く よ う に 申 し 述 べ ま し た。

**\* 穎田地区・電話市外局番の統一については、**

約 十 億 円 の 多 額 な 地 元 負 担 を な く す た め に、 光 フ ァ イ バ ー の 敷 設 を 強 く 要 求 し 続 け な が ら、 電 話 番 号 変 更 に 伴 う 加 入 者 同 意 の 必 要 性 等、 統 一 条 件 に つ い て の 整 理 や 説 明 を 要 望 し 「 行 政 も、 積 極 的 に 協 力 す る 」 旨 の 答 弁 を い た だ き ま し た。

**\* 穎田支所の防災責任者（支所・総務課長）の人事**

配 置 に つ い て は、 地 域 住 民 の 生 命 と 財 産 を 守 る 責 任 者 で す か ら、 何 か 事 が 起 こ っ た 際 に、「 行 政 と し て は 万 全 の 配 置 で し た 」 と、 住 民 の 皆 様 や、 職 員 の 間 で も 納 得 し て い た だ け る 人 事 配 置 を、 昨 年 に 引 き 続 き、 強 く 申 し 述 べ ま し た。 二 年 続 け て の 要 望 の 結 果、 今 年 度 は、 穎 田 出 身 職 員 さ ん の 配 置 が 実 現 い た し ま し た。

**\* 企業誘致への取組みについては、** 「 市 長 の 施 政 方 針 の 中 に お い て、 企 業 誘 致 の 関 連 記 述 が た っ た の 二 行 と は、 ど う い う 事 な の か、 工 業 団 地 の 整 備 中 に、 経 済 情 勢 が 激 変 し た 今、 真 剣 に 取 組 む 気 持 ち が あ る の か。 」

「 この 経 済 状 況 の 中 で は、 勇 気 あ る 一 時 撤 退、 も し く は、 チ ャ ン ス と 捉 え る な ら ば、 名 古 屋 事 務 所 の 人 員 増 員 も 含 め た 活 動 強 化 の い ず れ か だ と 考

えるが、市のスタンスはどちらに近いのか？」という、質問に対して、自動車産業だけではなく、エネルギーや環境産業など、有望分野へ、将来を見据えた地道な誘致活動が必要であると考えている。との答弁でしたので、これに対して、誘致活動には明確な結果が伴う、それは「ゼロか百か」という厳しい結果である。

お互いに、穏やかに質疑を行えるような誘致結果を、早期に達成していただきますように、大いにご期待申し上げます。と、申し述べました。

**\* 穎田地区の小中一貫教育や一貫校建設については、**  
小中学校共通の目標設定や、九年間の一貫したカリキュラムを設定するなど、小中の連携を強め、最初の小中一貫教育モデル校として、学校改革・学力向上の推進など、積極的に支援していく所存であります。との、説明・答弁をいただきました。

**\* 予算委員会においての関連質疑として、** 穎田小・中学校の建替えを執行する前に、時間をかけて検討する事があるのではないか、という意見が、数名の議員から出されましたが、私は、教育特区の時代から培われてきた、**穎田地区の地域教育力**には、大きな潜在能力が備わっていると信じておりますので、そのように長い時間は必要ではないと考えます。

**\* 病院の現況に対する質疑においては、** 地元の穎田病院では、**往診サービスの実施や人工透析センター**の完成など、**地域医療の充実**に対して、多くの住民の皆さまから、喜びの声を聞かせていただいております。  
行政に対しては、今後とも利用しやすく、安心安全な医療機関を目指し、引き続き努力していただくことを、お願いいたしました。

## 平成21年度・颯田地区関連予算（あくまでも抜粋です）

## 地域振興費

颯田地区まちづくり推進自治公民館活動助成金	3, 330千円
-----------------------	----------

颯田まちづくり協議会補助金	233千円
---------------	-------

## 高齢者福祉費

颯田高齢者福祉センター指定管理委託料	10, 304千円
--------------------	-----------

颯田老人憩いの家指定管理委託料	1, 010千円
-----------------	----------

## 農業振興費

颯田農産物直売所指定管理委託料	420千円
-----------------	-------

颯田農産物加工所指定管理委託料	110千円
-----------------	-------

## 農業施設費

北勢田かんがい排水機場保守点検委託料	1, 100千円
--------------------	----------

大畑かんがい排水機場保守点検委託料	126千円
-------------------	-------

## 農業土木費

神籠石ため池護岸改良県営事業負担金	7, 000千円
-------------------	----------

佐与・鹿毛馬土地改良区補助金	6, 057千円
----------------	----------

## 国土調査費

颯田・勢田地区測量委託料等	34, 465千円
---------------	-----------

## 商工業振興費

小竹天道線バス路線維持負担金	19, 239千円
----------------	-----------

商工会事業費補助金（旧4町分）	15, 964千円
-----------------	-----------

産業まつり助成金（旧4町分）	5, 162千円
----------------	----------

## 道路橋りょう新設改良費

鹿毛馬・旧金田町線道路改良事業	16, 179千円
-----------------	-----------

小竹・颯田線道路改良工事負担金	3, 000千円
-----------------	----------

## 河川維持費

上勢田内水排除施設管理委託料	246千円
----------------	-------

## 下水道費

中央東団地汚水処理施設維持管理委託料	2, 367千円
--------------------	----------

## 住宅建設費

大畑公営住宅外壁等補修工事 13,300千円

## 教育委員会事務局費

小中一貫教育研究費（颯田地区・菰田地区） 600千円

## 学校管理費

颯田小学校スクールバス運転委託料 1,579千円

## 学校整備費

颯田小中学校建設工事基本設計委託料 18,700千円

## 教育振興費

（移動バスの借り上げ料など、市内4中学校分として）

中学校水泳授業経費 3,440千円

各種文化体育大会出場補助金

（筑豊大会以上を対象） 8,300千円

## 幼稚園費

かいた幼稚園バス運転委託料 1,290千円

颯田公民館施設管理費（サンシャインかいたを含む）

13,789千円

## 文化財保護費

旧松喜醤油屋維持管理委託料 745千円

鹿毛馬神籠石敷購入費（88%は国・県の補助） 64,929千円

## 保健体育施設管理費

颯田地区体育施設管理委託料等 2,209千円

## 水道事業

勢田地区配水池ポンプ場新設工事等 369,500千円

上記以外にも、今年度は、颯田内の各地域にて

「道路補修工事」や「防災用排水ポンプの設置工事」が予定されております。工事期間中、周辺住民の皆さまや、道路利用の方々には大変ご不便をおかけいたしますが、ご協力のほど、何とぞよろしく願いいたします。

**\*商工会への補助金減額に関しては、**旧四町の商工会が合併し、厳しい経済情勢の中、力を合わせて乗り越えようとされている最中、内容を精査することなく、**一律十%カット**はいかがなものか。

十%カットを三年続ければ、補助金額は、当初に比べて約三割の減額となり、事業そのものの継続が、困難かつ中途半端なものとなるのではないかと、そして何よりも、モチベーションの持続ができるのでしょうか。

また、合併事務作業や新組織の編成などに取組まれている中、**せめて、今年度の減額は見送るべきではなかったのか。**

などという旨を、指摘し、強く申し述べました。

**\*農業振興の重要課題である「若手後継者の育成」**については、先ず、思い切った補助施策を実施してほしい。近い将来、**食料自給率の高い自治体**が、有利になる時代がくるのではないかと。今まで農業と縁がなかった若者にも、就農のキッカケとなる

事業の構築など、**本気で取り組んでいただきたい。**などと、飯塚市の基幹産業である農業の振興につながるために、もっと、若手後継者の育成にむけての施策に予算を注いでいただく旨、強く要望し、委員会終了後も齊藤市長に、直接お願いをいたしました。

以上が、今議会や委員会等の報告でございます。  
**ゴミの分別や、ゴミ袋の料金改定について、**

自治会ごとに説明会が開催され、私もできる限り参加させていただきましたが、一回の説明では理解できないことも多いと思います。

疑問なことは、**颯田支所・経済建設課**まで、遠慮なくご連絡して下さい。(二・二二二二)

また、幼稚園・小学校・中学校の卒業(園)式には、議会・委員会が重なり、出席ができませんでした。子ども達の、晴れの場に立ち会おう事ができず、とても残念でしたが、

新年度、入学・入園式には全て出席させていただきました、それぞれの感動をいただきました。

卒業生・入学生の皆さん、保護者の皆さま、

本当におめでとうございます。

関係者の皆さま、素晴らしい式典を、ありがとうございます。ございました。心より感謝申し上げます。

所属常任委員会が「総務委員会」へ、変わりました。

総務委員会の所管（担当）は、

企画調整部「総合政策課・男女共同参画推進課・

人権同和推進課・情報推進課」

総務部「総務課・人事課・契約課・管財課・

財務部「財政課・行財政改革推進室・課税課・

納税課」となります。

また、新たに「地方卸売市場運営審議会」の議会選出委員を仰せつかりました。新しい役職においても、積極的に「全力投球」してまいります。

会派の編成が大きく変わりました。

興議 永露 仁・木下昭雄・安藤茂友

公明党 田中裕二・柴田加代子・

人見隆文・八児雄二

市民クラブ 市場義久・古本俊克・田中廣文・

佐藤清和

新政会 西 秀人・瀬戸 元・

後藤久磨生

新政クラブ 原田佳尚・永末 壽・秀村長利

日本共産党 楡井莞爾・川上直喜

未来 岡部 透・江口 徹・藤本孝一

民主 道祖 満・松本友子

明飯クラブ 藤浦誠一・兼本鉄夫・芳野 潮・

梶原健一

無所属 森山元昭・吉田義之

※大志会・政和クラブは解散いたしました。

私の所属する「同志会」は、従前の田中博文議員と鯉川信二議員に、東 広喜議員が参加され、4名体制となり、代表者が、田中議員から鯉川議員に交代いたしました。

他の会派は前述の通りです。(敬称略・50音順)  
議員にも、様々な考えの方がいらっしやいます。

私が子どもの頃、両親がよく言っていました。  
「私たちが、おらんくなつた(死んだ)後、あんた達が、『あく、あいつの子どもか』と言われるより、『上野さんのお子さんですか』と、言ってもらえるような行いをしたい。」と。

私も かくありたい。

人間の強い思いは、間違はなく世代を超えます。

他人はどうあれ、私自身は、

真っ直ぐな「全力投球」活動を続けながら、全ての子ども達に、最高の環境を提供できるように心がけてまいります。

皆さま、今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## ご意見・ご要望をお聞かせください

一人が気付いた事は、実はたくさんの方々も困っている事かもしれません。気がついた事があれば、どうぞ、お気軽にお知らせ下さい。  
今後とも、よろしくお願いいたします。

## サポーター募集

◆ 「ゴーゴー・しんご」配布のご協力。

◆ 市政へのご意見・政策案へのご協力、等など。

「やったるろー」と思っていただけでしたら、メール又は、お電話にてご連絡下さい。

※今回も新たに「小峠東」より、

配布ボランティアのお申し出をいただきました。

【連絡 先】 080-1792-5545

(いなこの国ゴーゴー・しんご)

【パソコンアドレス】 [info@ueno-shingo.com](mailto:info@ueno-shingo.com)

【全力投球】活動ホームページです。是非ご覧ください。

【ホームページアドレス】 <http://ueno-shingo.com>